

温室効果ガス排出量検証報告書



TOTO 株式会社 御中

2014 年 6 月 27 日

ビューローベリタスジャパン株式会社
システム認証事業本部

ビューローベリタスジャパン(以下、ビューローベリタス)は、TOTO 株式会社(以下、TOTO)が作成した「2013 年度 TOTO グループ算定報告書」により報告された、2013 年度の温室効果ガス排出量に対して限定的保証業務を行った。

1. 検証範囲

TOTO はビューローベリタスに対し、以下の温室効果ガス排出量情報の正確性について検証を行うことを依頼した。

- ・スコープ 3 温室効果ガス排出量(GHG Protocol Corporate Value Chain (Scope 3) Accounting and Reporting Standard に基づく)のうちカテゴリー11(販売した製品の使用)の排出量

但し、2013 年 4 月 1 日から 2014 年 3 月 31 日の期間に日本国内で販売された下記製品使用時のエネルギー及び水消費に伴う温室効果ガス排出量に限る。

- ・大便器(住宅及び施設用)
- ・温水洗浄便座(住宅用)
- ・浴槽(住宅用)
- ・浴室水栓、洗面水栓、キッチン水栓(住宅及び施設用)

2. 検証方法

ビューローベリタスは、ISO 14064-3(2006): Greenhouse gases - Part 3: Specification with guidance for the validation and verification of greenhouse gas assertions の要求事項に従って検証を行った。

ビューローベリタスは、限定的保証の一環として以下の活動を行った。

- ・温室効果ガス排出量を特定し算定する責任のある TOTO の関係者へのインタビュー
- ・温室効果ガス排出量を決定するために用いられた情報に対する、TOTO の情報システムと収集・集計・分析方法の確認
- ・温室効果ガス排出量の正確性を確認するための元データのサンプル監査

3. 結論

実施した検証作業とプロセスによれば、温室効果ガス主張が以下であることを示す証拠は認められなかった。

- ・著しく正確性を欠き、対象範囲における温室効果ガス排出量データ及び情報を適切に表していない
- ・TOTO が定めた温室効果ガス排出量算定方法(TOTO スコープ 3 温室効果ガス排出量算定要領書)に従って作成されていない

検証された温室効果ガス排出量
スコープ 3
1,443 万 t-CO ₂ e

【独立性、公平性及び力量の声明】

ビューローベリタスは、独立保証業務の提供に 180 年の歴史を持つ、品質・健康・安全・社会・環境管理に特化した独立の専門サービス会社です。検証チームメンバーは、当該任務の要求の範囲外において、TOTO とのビジネス上の関係は有していません。ビューローベリタスは、日常業務活動におけるスタッフの高い倫理基準を維持するため、倫理規定を導入しています。検証チームは、環境・社会・倫理・健康・安全の情報・システム・プロセスに対する保証について広範囲な経験を有しています。